

若き日の情熱が嵐のごとく吹き荒れる第1番、人生の秋の夕映えが深々と影をおとす第2番。  
22才も歳の違う、二つの曲を、小山さんがどの様に演奏されるのか、興味が尽きません。

“今夜7時、サントリーホールで、とてもよいコンサートがあります。  
ブラームスはお好きですか。昨日は失礼しました”

小説にもあるように、ちょっとごぶさたの友人や恋人にも  
こんな手紙を送って、是非皆さんでお越しく下さい。

大野和士

時の流れに  
身を委ねながら、歩む  
小さな私の揺れなど、まるで知らぬ顔で  
時は進んでいく

人生の半分の時間を  
ピアノと共に歩んできたということ  
ただそれだけ

深々と頭を下げずにはいられない  
巨大なブラームスのコンチェルトに  
25年の時を重ね  
今の自分を託したい

小山実稚恵

## Michie Koyama 25th Anniversary Concert

# 小山実稚恵デビュー25周年記念 協奏曲の夕べ

2010年9月3日(金) 19:00 サントリーホール

Friday 3, September, 2010 at 7p.m. Suntory Hall

共演:

大野和士 (指揮)  
Kazushi ONO, Conductor

東京都交響楽団  
Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra

ブラームス  
Johannes Brahms

ピアノ協奏曲第1番 ニ短調 op.15  
Piano Concerto No. 1 in D minor op. 15

大学祝典序曲 op.80  
Academic Festival Overture op. 80

ピアノ協奏曲第2番 変ロ長調 op.83  
Piano Concerto No. 2 in B flat major op. 83

一般発売: 4/18(日) 10:00~  
S¥9,000 A¥7,000 B¥4,000

主催: tv asahi / AMATI  
協力: ソニー・ミュージックエンタテインメント

チケット申込み

イープラス <http://eplus.jp/koyama25th/> 電子チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード: 105-151)  
ローソンチケット 0570-000-407(Lコード: 36628) サントリーホールチケットセンター 03-3584-9999  
東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 都響ガイド 03-3822-0727(4/20より発売)

お問合せ

株式会社AMATI 〒107-0052 東京都港区赤坂1-14-5-S201 TEL:03-3560-3010 [www.amati-tokyo.com](http://www.amati-tokyo.com)



大野和士(指揮) Kazushi ONO, Conductor

日本を代表する国際的指揮者。2008年よりフランス国立リヨン歌劇場の首席指揮者を務める。1987年トスカニーニ国際指揮者コンクールに優勝して以来、ヨーロッパにおいてザグレブ・フィル音楽監督、バーデン州立歌劇場音楽総監督、ベルギー王立劇場(モネ劇場)音楽監督を歴任。ミラノ・スカラ座、メトロポリタン歌劇場、パリ・バステューム劇場、ベルリン・ドイツ・オペラなどに定期的に客演。ポストン響、イスラエル・フィル、ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管など世界の主要オーケストラも指揮している。2011年にはバイエルン州立歌劇場への客演も決まっている。出光音楽大賞、斎藤秀雄メモリアル基金賞、芸術選奨文部科学大臣賞、紫綬褒章を受賞。2010年には、日本芸術院賞・恩賜賞ならびにサントリー音楽賞を受賞。

小山実稚恵(ピアノ) Michie Koyama, Piano

今年デビュー25周年を迎える、人気・実力ともに日本を代表するピアニスト。1982年チャイコフスキー・コンクール第3位、85年ショパン・コンクール第4位という、三大国際コンクールに入賞した唯一の日本人。コンチェルトのレパートリーは60曲にも及び、国内外のオーケストラや著名指揮者とも数多く共演を重ねている。

2006年からはBunkamuraオーチャードホールにて春・秋年2回ずつ2017年までの壮大なプロジェクト“12年間・24回リサイタル・シリーズ”「小山実稚恵の世界」を開始。集大成とも言えるこのシリーズは、全24回のプログラムをスタート時にすべて発表し、各方面から注目された。公演は全国7都市(東京、大阪、札幌、仙台、名古屋、福岡、北九州)において進行中である。

CDは、ソニー・ミュージックジャパンインターナショナルより多数リリース。最新盤は今年1月にリリースされたポーランドの名門シンフォニア・ヴァルソヴィアとの共演による「ショパン:ピアノ協奏曲第1番&第2番」。また今年10月に行われるショパン生誕200年の記念となる「第16回ショパン国際ピアノコンクール」(ポーランド)には審査員として参加。

2005年度文化庁芸術祭音楽部門大賞、2005年第7回ホテルオークラ音楽賞を受賞。東京藝術大学、同大学院修了。吉田見知子、田村宏剛氏に師事。

東京都交響楽団 Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra

東京オリンピックの記念文化事業として、東京都が1965年に設立。今年で45周年を迎えた。歴代音楽監督は森正、渡邊暁雄、若杉弘、ガリー・ベルティーニ。現在、プリンシパル・コンダクターをエリアフ・インバル、レジデント・コンダクターを小泉和裕が務め、2010年度楽季より、プリンシパル・ゲスト・コンダクターにヤクブ・フルシヤが就任。

定期演奏会などを中心に、ティーンズとの「ジョイントコンサート」、年間60回を超える音楽鑑賞教室など、多彩な活動に取り組んでいる。地方公演、多種多様なシーンにあわせたステージ活動、アウトリーチ活動にも積極的である。91年「京都音楽賞大賞」を受賞。海外公演の実績も高く、「首都東京の音楽大使」として評価を得ている。